

# 入院のしおり



# 理 念

親 切

丁 寧

敬 愛

1. 患者様の人権を尊重し、患者様とそのご家族に信頼され、選ばれる病院を目指す。
2. 高齢者を主体とした患者様にふさわしい、質の高い保健・医療・福祉サービスを提供する。
3. 生涯学習を実践し、人間性と技術の向上につとめチーム医療を推進する。
4. 保健・医療・福祉活動の基盤となる環境の保全と活動内容の情報提供につとめ、地域社会に貢献する。

私ども医療スタッフは、上記の理念ならびに次項に記した『患者様の権利と責務』、『臨床倫理方針』に則り、全職種の力を合わせたチーム力を結集し、最大限の努力をいたしております。入院・療養生活は、患者様が窮屈さを感じないで快適に過ごされることが、治療効果をあげるためにも重要です。そのためには「規則正しい生活」ということが基本になりますので、お守りいただく最小限度の「きまり」について書かれているものがこの「入院のしおり」です。一度は必ず目を通されて、ご不明な点などありましたら遠慮なくお申し付け下さい。なお、入院中の生活については、原則として全て主治医・看護師・職員等の指示に従っていただきます。病院にとっては病院職員すべてが大切な財産です。一般社会通念上の常識から逸脱するご要望にはお応えしかねることもありますし、場合によっては退院していただくこともあり得ますことを併せて理解いただきたく思います。

以上、宜しくご協力のほどお願い致します。

## 患者様の権利と責務

1. 患者様の人権を尊重した適切で良質な医療・ケアを受けることができます。
2. 親切・丁寧・敬愛をモットーとしたケアを受けることができます。
3. 医療・ケアの方針について必要な選択肢の情報を得て、自ら医療・ケアの方針を選択することができます。また、その方針について他の医療機関の医師の意見を聞き、相談することができます。
4. 個人情報とプライバシーを保護される権利があります。
5. 提供される医療・ケアについて、情報の開示を求めることができます。
6. 病院職員と協力・協同して医療に参加していただきます。また、医学研究や治験への参加をお願いすることがありますが、これに同意できない場合に不利益を被ることはありません。
7. 集団での入院生活ですので、周りの患者様にもご配慮いただきます。

## 臨床倫理方針

1. 患者様の人権と意思決定を尊重した医療・ケアを提供します。
  - ・患者様の人権と意思決定を尊重し、十分な説明と同意（インフォームドコンセント）を得ます。
  - ただし、意思の疎通ができない患者様の場合は、ご家族など代理人の同意にて医療・ケアを提供します。
2. 医学的適応を確認し、適切で良質な医療・ケアを提供します。
  - ・どのようにして危害を避け、医療による恩恵を患者様にもたらすことが出来るかを常に考えます。
3. QOL（生命・生活・人生の質）を考慮に入れた医療・ケアを提供します。
  - ・患者様の病歴、診断、予後予測から治療目的を設定し、最も適切と思われる医療・ケアを提供します。
4. 患者様と職員とが協力・協同して、患者様中心の公正・公平な医療・ケアを提供します。
  - ・これまでの生活歴、職歴、経済状態、思想・信条・宗教などについても考慮します。
  - ・医療資源は公正・公平に患者様に配分します。

## 診療に関する基本見解

### — “説明と同意の原則” も含めて —

多くの診療行為は、身体に対する侵襲（ダメージ）を伴います。通常、診療行為による利益が侵襲の不利益を上回ります。

しかし、医療は本質的に不確実です。過失がなくとも予期せぬ重大な合併症や事故が起こり得ます。診療行為と無関係の病気や加齢に伴う症状が診療行為の前後に発症することもあります。合併症や偶発症が起これば、もちろん治療には最善を尽くしますが、死に至ることもあり得ます。予想される重要な合併症については説明します。しかし、極めて稀なものや予想外のものもあり、全ての可能性を言い尽くすことはできません。こうした医療の不確実性は、人間の生命の複雑性と有限性、および、各個人の多様性に由来するものであり、低減させることはできても、消滅させることはできません。

過失による身体障害があれば病院側に賠償責任が生じます。しかし、過失を伴わない合併症・偶発症に賠償責任は生じません。

こうした危険があることを承知した上で各種の同意書に署名して下さい。疑問があるときは、納得できるまで主治医に質問して下さい。納得できない場合で、且つ時間にゆとりがある場合は、無理に結論を出さずに、他の医療機関の医師の意見（セカンド・オピニオン）を聞くことをお勧めします。必要な資料は提供します。他の医師の意見を求めることで不利な扱いを受けることはありません。

病院長

## 入院までの流れ

### 入院相談

専門の相談員が入院に関するあらゆるご相談にお応えいたします。電話連絡の上、ご来院下さい。

なお、ご来院される際、かかりつけ医の「診療情報提供書」と保険証のコピーをお持ち下さい。

\*お問合せ先：地域連携推進室

フリーダイヤル 0120-021-240

T E L (011)642-5800

### 入院判定会議

お預かりした書類を基に当院での入院加療の可否を判定させていただき、患者様の状態に適した病棟を検討させていただきます。

### 入院申込み

入院判定会議の結果、ご入院いただけると判定された場合、入院申込書に記入・捺印をしていただき、正式に入院の申込みとさせていただきます。院内のご見学も随時対応いたしますので、ご不明な点はお気軽に地域連携推進室までお問い合わせ下さい。

### 待機期間

入院申込後、ご入院いただくベッドが空くまでの間、待機期間となります。療養病床においては、患者様の在院日数も長いいため、待機いただくことがございます。予めご了承下さい。

### 入院

入院当日にお持ちいただくものは、次頁にある「入院のご案内」をご覧ください。

# 入院のご案内

## 入院当日

入院当日に、医師・看護師より病気や治療（看護・リハビリなど）の説明がございます。時間に余裕を持ってご来院下さい。

### 【1】当日の持ち物

総合受付（正面玄関より入って右側）へお持ちいただくもの

- ・健康保険証
- ・介護保険被保険者証
- ・特定疾患医療受給者証
- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・重度心身障害者医療費受給者証
- ・限度額適用・標準負担額減額認定証
- ・身体障害者手帳
- ・退院証明書

病棟へお持ちいただくもの

- ・入院のしおり
- ・洗面道具（歯ブラシ・歯磨き粉・コップ・電気かみそり・ヘアブラシなど）
- ・湯呑
- ・上履き
- ・カーディガンまたは上着

\*寝具、寝衣、タオル、石鹸、シャンプー、ティッシュ、オムツ、箸、スプーンなどは病院でご用意いたしますので、持参は不要です。収納スペースが限られておりますので、最小限のお持込みでお願い致します。

\*電気かみそり以外の電化製品の持込みはご遠慮下さい。治療上必要な製品については一部許可しておりますのでご相談下さい。

\*誤嚥事故防止のため、入れ歯洗浄剤をお持込みになる場合は、スタッフへご相談下さい。

### 【2】持ち物には記名を

持ち物には、すべてお名前を記入して下さい。

### 【3】お薬について

入院時、お薬をお持ちのときは必ず看護師にお申し出願います。

#### 【4】現金・貴重品

病室には、鍵のかかる金庫はございません。病院には大勢の方が出入りしますので、盗難防止のため、現金や貴重品（通帳・キャッシュカード・印鑑・保険証・貴金属類）は、極力お持ちにならないで下さい。

なお、患者様同士の金品の貸借は禁止させていただきます。

#### 【5】お小遣い帳

現金はお小遣いとして総合受付に預けることが可能です。お預かりした現金はお小遣い帳にて管理し、病院内での買い物は、お小遣い帳から都度引き落としさせていただきます。

なお、お小遣い帳の明細は、入院費の「請求書兼領収書」と一緒に郵送致します。病院内でお小遣い帳から支払いのできるものは、セイコーマート・理美容室・福祉用具（車椅子や靴など）・クリーニング・新聞代が対象となります。また、入院費をお小遣い帳から支払うことはできませんのでご了承下さい。



## 入院中の生活について

### 【1】日 課（例）

| 午前   |      |            |       | 午後                   |      |      |    |
|------|------|------------|-------|----------------------|------|------|----|
| 6:30 | 8:30 | 9:30       | 12:30 | 2:00                 | 6:00 | 9:30 |    |
| 起床   | 朝食   | 検温<br>リハビリ | 昼食    | 入浴(週2回)<br>リハビリ 趣味活動 | 夕食   |      | 消灯 |

### 【2】面 会

ご面会の際にはナースステーションにお申し出の上「面会カード」へのご記入をお願いいたします。

面会時間 10:00～20:00（20:00以降は夜間通用口をご利用下さい。）

当院では原則として付き添いの必要はございませんが、病状その他の理由でご家族の付き添いを希望される場合は医師または病棟師長にご相談下さい。

### 【3】外出・外泊

外出や外泊は主治医の許可が必要です。届け出用紙をご用意しておりますので、ご家族が必要事項をご記入の上、病棟スタッフにご提出下さい。なお、外出時の送迎は、担当医療ソーシャルワーカーが民間の福祉タクシーを調整することもできますので、お気軽にご相談下さい。

### 【4】喫煙・飲酒

「健康増進法」に基づく受動喫煙防止対策の施行により、医療機関を含めた公共施設での喫煙管理が求められています。当院においても患者様の医療環境を守るため、建物および敷地内全面禁煙となっております。また、飲酒につきましてもご遠慮いただいておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

## 【5】 レンタルTV・冷蔵庫

患者様お一人お一人に床頭台に備えつけの個人用TV・冷蔵庫の貸し出しを行っておりますので、ご希望の方は総合受付でお申込み下さい。料金は、各100円（税抜）／1日です。

※一部の病室では、共用のTV・冷蔵庫が設置されている病室もございますが、同様にお申込みいただければ個人用TV・冷蔵庫をお使いいただけます。

※冷蔵庫内の清潔を保つため職員が点検し、古くなったものは処分させていただきます。

※病室の冷蔵庫は患者様専用となっておりますので、ご家族のご使用はご遠慮下さい。

## 【6】 電 話

### （1） 病院からの電話

各病棟デイルームまたは正面・外来ロビーにある公衆電話を利用し、携帯電話の使用はご遠慮下さい。なお止むを得ず携帯電話の使用を希望される場合は、病棟担当医・師長へお申し出いただき、許可が必要です。

病棟内：メールの使用のみ（6：30～21：30）

病棟外：①正面玄関（中央棟4階） ②屋上（北棟・西棟）

③サンルーム（中央棟7階）

### （2） 患者様への電話

病院の代表電話（011）642-4121 におかけ下さい。

## 【7】 郵 便

患者様が郵便を出されるときは4階総合受付の職員にご依頼下さい。葉書および切手は総合受付にて販売しております。

また、患者様への郵便物はすべて総合受付で受け、ご本人にお届けいたしますので、宛名を「札幌西円山病院 □□病棟内○○△△様」としていただければ結構です。

## 【8】 理美容室

東棟5階に理美容室があります。（病室から車椅子での送迎もいたします）

お申込みは病棟職員までお願いいたします。

営業時間 月～金 9：00 ～ 18：00

土 9：00 ～ 14：00

定休日 毎週日曜日・祝祭日



## 【9】喫茶・レストラン

東棟5階に喫茶・レストランがございます。お見舞いの方などご自由にご利用いただけますが、患者様の飲食は病状等によりご遠慮いただく場合がありますので必ず病棟にご確認下さい。

営業時間

喫 茶 10:00 ~ 15:30

※土・日・祝は14:00オーダーストップ

レストラン 11:00 ~ 15:00 (月~金)

11:00 ~ 14:00 (土・日・祝)

## 【10】セイコーマート

東棟5階には売店もございますのでどうぞご利用下さい。

営業時間 8:30 ~ 18:00 (年中無休)

※年末年始は営業時間を変更する場合がございます。

## 【11】クリーニング

院内には洗濯施設はございませんが、委託業者へ依頼することができますので、ご希望の方は病棟スタッフまでお声掛け下さい。支払いはお小遣い帳から引き落としいたします。

## 【12】新聞

各病棟で朝刊・夕刊を1部準備しております。個人用で依頼する方は総合受付でお申込み下さい。

## 【13】職員へのお心遣い

当院は「心づけ」「付届け」等は、ご事情や状況に関係なく(菓子類等含め)一切お断り申し上げますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

## 【14】カンファレンス

患者様個々の治療・療養計画をより充実したものとするため、定期的にケアカンファレンスを行っており、患者様はもとよりご家族の皆様にもご出席をお願いしております。

## 入院費のお支払いについて

### 【1】会 計

入院費につきましては、それぞれの保険の種類により算定し、ご請求いたします。

- ・ 請求は月末締めとし、翌月10日頃までに“請求書兼領収書”をご送付いたしますので、20日までにお支払い願います。
- ・ 退院月の“請求書兼領収書”は後日送付いたします。退院当日の精算をご希望の場合は、病棟スタッフまたは総合受付までお申し出下さい。
- ・ お支払方法は ①現金支払 ②クレジットカード支払 ③現金書留 ④銀行振込 ⑤郵便振替 ⑥口座振替 がございます。詳細については、“請求書兼領収書”裏面の『医療費のお支払いについてのご案内』をご覧ください。

※①は9時～20時、②は9時～17時まで受け付けております。

※④⑤の場合は別途領収書を発行しておりません。領収書が必要な場合は、送付された“請求書兼領収書”を総合受付までご提示（またはご郵送）下さい。

※⑥は総合受付までお申し込みが必要です。【当月上旬：振替案内送付】⇒【当月27日引落し（土日祝の場合は翌平日）】⇒【翌月上旬：領収書送付】の流れとなっております。

- ・ 毎月20日の支払期限を超えた場合は、身元引受人様へ電話またはお手紙等で督促を実施させていただきます。その後、3ヶ月分を滞納した場合は、連帯保証人様へ電話またはお手紙等で督促を実施させていただきます。その後もお支払いがなく、悪質と判断した場合は法的手続きを開始させていただきます。
- ・ お支払い済みの領収書は所得税の医療費控除を申告する際に必要です。領収書は再発行できませんので、大切に保管して下さい。
- ・ 月に一度、保険内容の確認のため、総合受付に健康保険証・各種受給者証の提示をお願いいたします。また、保険証が更新された場合は速やかにご提示願います。

### 【2】高額療養費（サービス費）制度とは

- (1) 保険内の医療費（サービス費）が一定の額を超えた場合に保険者（市区町村役場・社会保険事務所等）にその超過分の払い戻しを請求することができます。
- (2) 共済組合・健康保険組合の方は組合ごとに制度の内容が異なります。各組合または勤務先へご確認ください。
- (3) ご不明な点は医療ソーシャルワーカーへお尋ね下さい。

## ご相談は・・・医療ソーシャルワーカーへ

### 医療ソーシャルワーカー（相談員）

当院では療養中の患者様とご家族のあらゆるご相談に応じる医療ソーシャルワーカーを配置しております。療養上の心配事・苦情・入院費支払いなど、経済・生活上の問題・退院に向けての準備・その他各種社会福祉サービスの活用・介護保険関連の代行申請・各種診断書受付などにお応えいたします。ご相談を希望される方は直接総合受付へお申し出になるか、以下の番号までお問い合わせ下さい。

なお、ご相談より知り得た情報は、秘密を厳守いたします。

（患者サポート体制充実加算を取得しております。）

※受付時間 午前8時45分～午後5時15分 年中無休（年末年始を除く）

T E L （011）644-1380（地域連携推進室）



## その他

### 【1】 家族休憩室について

患者様がご家族やご友人と過ごされるためのお部屋です。院内に2箇所（東棟5階レストラン前・南棟6階）をご用意しております。中央棟7階にはサンルームもご用意しておりますのでご利用下さい。

### 【2】 院内投書箱

広く皆様からのご意見をいただくために「院内投書箱」を4箇所（総合受付前、外来受付前、東棟・南棟の家族休憩室）に設置しております。投書いただいた内容や回答は定期的に家族休憩室に掲示しておりますので、お気づきのことがございましたらご遠慮なく投函下さい。（掲示の際には、個人が特定されないよう配慮しております）

### 【3】 患者様ご家族との交流会

入院患者様のご家族との定期的な情報交換の場として「患者様ご家族との交流会」を開催しております。ご家族の皆様から直接生の声をお聞きし、病院運営に役立てております。

### 【4】 お見舞いメール

当院ではご入院されている患者さま宛に、お見舞いのメールをお届けするサービスを行っております。詳しくは当院ホームページ（<http://www.keijinkai.com/nishimaruyama/>）「お見舞いメール」をご覧ください。

## ボランティアについて

### 札幌西円山病院ボランティアグループ「銀の舟」について

ボランティアグループ「銀の舟」は、'85年11月に発会。単に「介助をする」という考え方ではなく、当院の患者様を対象に「支え合い、学び合う精神」を大切に、ボランティア活動を行うグループとしてスタートしました。

定期的な趣味活動の他に、年間行事を開催し、患者様に院内でより充実した生活を送っていただくよう、努力しております。

### 【各種教室】

- ・舞踊・生け花・書道・詩吟・陶芸・朗読を聴く会
- ・ボランティアによる各種教室への送迎も行っております。

### 【喫茶室「ひまわり」運営】（東棟3階）

患者様専用の無料喫茶店。病室から出てお友達同士、おしゃべりを楽しむもよし、雑誌を読むもよし。憩いの場となっております。

利用時間 10:30～12:00

※ボランティアによる喫茶室への送迎は行っておりません。

### 【ロビーコンサート】

定期的に、外来ロビーにてコンサートを開催しております。開催日などのご案内は、正面玄関や各病棟・送迎バス内に掲示しております。

### 【行事活動】

桜まつり・夏祭り・病院祭兼バザー・外出レク・お正月行事など様々な活動を行っております。

### 【その他】

お話し相手、歌レク、囲碁、将棋、ハーモニカ、ハンドマッサージなどを行っております。








医療法人 溪仁会  
**札幌西円山病院**

〒064-8557 札幌市中央区円山西町4丁目7-25

**\* 入院・医療相談窓口 \***

 **0120-021-240**

☎ (011) 642-4121 (代) / FAX (011) 642-4291

URL: <http://www.keijinkai.com/nishimaruyama/>

E-mail: [msw-n@keijinkai.or.jp](mailto:msw-n@keijinkai.or.jp)